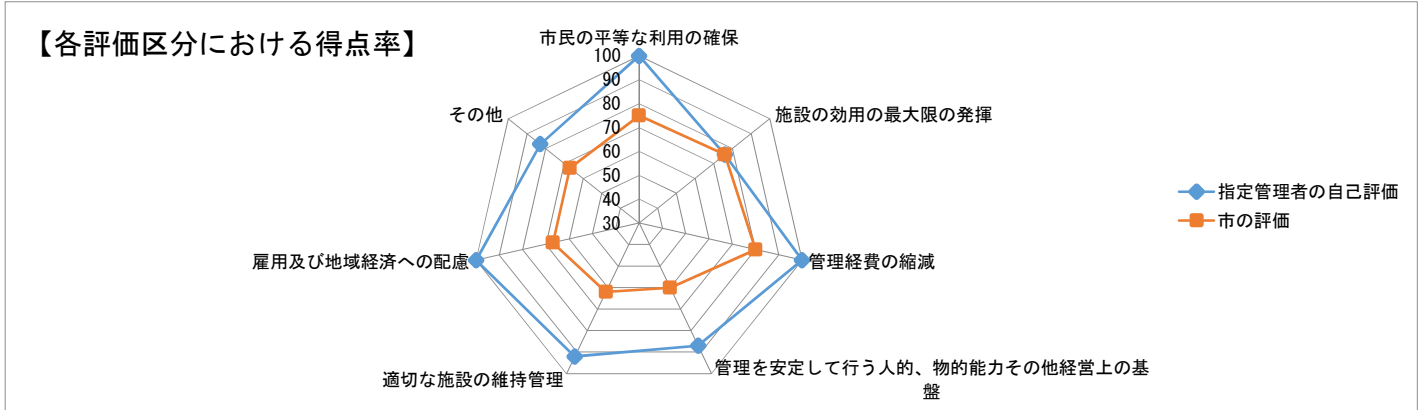


令和元（2019）年度 指定管理者制度導入施設 管理運営評価結果書

施設名称		北部地域子育て支援センター		施設区分		事業実施型			
施設所在地		郡山市富久山久保田字伊賀河原44番地の 1		指定管理者		太陽・プチママン企業共同体			
指定期間		平成31年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月31日		施設所管部課		こども部こども支援課			
評価項目		評価基準		配点	指定管理者自己評価	自己評価コメント	市評価	市評価コメント	特記事項
Ⅰ 市民の平等な利用の確保									
1	平等利用	市民の利用にあたり、公平であるか。 （例：使用許可、使用料等の減免、利用の制限等）	2	2	1年を通じ、利用者に寄り添った運営及びカリキュラムを行えた。		2	平等利用、公平性が保たれている	市民の平等な利用は確保されている
2	危機管理、事故・災害等への対策・対応	事故・災害発生時又は危険予測時の対策・対応が行われているか。（例：マニュアル整備、訓練等）	2	2	隣接保育所との連携を図り、合同避難訓練及び緊急連絡網の構築を行った		1	マニュアルが整備されており、訓練を実施している。また、有実事故はなかった	
小計			4	4			3		
Ⅱ 施設の効用の最大限の発揮									
3	管理運営方針	市が示している管理運営方針及び仕様書に合致した、施設の管理運営がなされているか。	4	3	安定的に事業計画に則り管理運営を行えた		3	仕様書の水準を概ね満たしている	自主事業の回数を当初計画より増やして実施したことや、アンケートを常設するなど、利用者満足度向上に努めた。なお、利用率向上のため、ホームページの更新頻度を増やすなど、情報発信の強化が必要である
4	事業実施状況	計画どおり事業が実施されているか。サービス向上の取り組みがなされているか。	10	8	自主事業の内容を増やし、利用率向上に努めた。		8	自主事業を当初計画より回数を増やして実施し、利用率増加を図った	
5	広報・PRの実施	利用促進のための取り組みを実施しているか。（例：事業の開催案内、ホームページの管理等）	4	3	独自のHPを開設し、月1回のイベント等の更新やスタッフブログ等の更新を行い、施設を特色及びイベント等を発信した。		3	ホームページの更新頻度を増やすなど、情報発信の強化が必要	
6	接客態度	言葉づかい、態度、電話対応、名札、服装等は適切か。	4	3	統一した制服を付与し態度だけではなくイメージアップにも繋がれた		3	利用者アンケートの結果は好評で、苦情等もない	
7	苦情・要望の把握・対応	利用者からの意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。（記録簿整備を含む。）特に重要な事案については、遅滞なく市へ報告している	4	3	都度のアンケートを実施し、施設の向上の策がすることは積極的に取入れを行った		3	独自のアンケートを常設し、利用者の意見を聞く体制がある	
8	市、関係機関、類似施設、地元等との連携	市、他の指定管理者、関係機関、類似施設、周辺施設、地元等との連携を図っているか。（例：施設間の巡回・相互利用、地元とのタイアップ、積極性等）	4	3	郡山カルチャーパーク及び石荏牧場と連携し、事業を行った。		3	他の指定管理者と連携し事業を実施した	
9	利用者アンケートへの対応状況	利用者アンケートによる指摘のうち、改善すべき事項について対応を図っているか。	3	2	施設独自のアンケートを行い、利便性及び利用者への配慮を行った		2	課題について対応した	
小計			33	25			25		
Ⅲ 管理経費の縮減									
10	帳簿管理・経理	帳簿等は適正に管理されているか。契約にあたり、適正な経費算定（積算）が行われたか。業務委託や修繕について適正な監督、検収が行われたか。	5	5	本部にて適切な管理を行った		4	会計士確認の下、帳簿は自社で作成し、委託契約については、適正に契約を締結していた	維持管理業務を自社で行うなど、経費削減に努めた
11	収入確保、支出の適正化等、予算の執行状況	収入確保の取組みを推進しているか。指定管理料を含め、支出が適正に行われたか。	5	5	収入は指定管理料のみでの支出に関し明確に管理を行った。		4	維持管理業務を自社で行うなど、経費削減に努めた	
小計			10	10			8		
Ⅳ 管理を安定して行う人的、物的能力その他経営上の基盤									
12	人員・研修体制	人員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。必要な資格、経験等を有する人員が確保されているか。職員に対し研修を実施しているか。	5	4	東京の子育て支援施設のリーダー研修会に施設の代表者が参加をし、施設にフィードバックを行った。		3	仕様書どおり有資格者が適切に配置された	有資格者を適切に配置し、また、研修を行うなど事業運営を適正に行うことができた
13	収支状況	収支予算書とおりの収支状況となっているか。	5	5	予算額を超えることが無く、安定的な財務状況にて管理運営が行えた		3	黒字収支であった	
14	連絡調整	協定書等に従い、市への各種届出、報告、提出、協議、相談等を適切にしているか。市や地域、関係機関との連携調整を適切に行っているか。	5	4	他指定管理者と連携し事業を行った。		3	各種届出等概ね適正である	
小計			15	13			9		
Ⅴ 適切な施設の維持管理									
15	施設・設備の保守管理	法定点検が確実に行われているか。施設・設備が適切に利用できるような状態が保持されているか。（修繕を含む。）	10	8	法定点検の他、空調機点検等独自の点検作業を行った		6	施設維持管理計画書に基づき実施された	専門的知識が必要な維持管理以外は自社管理するなど経費削減に努め、適切な維持管理を行った
16	安全の確保	建物・設備等が安全に利用できるような状態が保持されているか。	4	4	独自の点検を行い、修繕箇所がある場合は迅速に対応を行った		3	施設維持管理計画書に基づき実施された	
17	清掃・衛生・美観維持	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。市の指定管理施設にふさわしくないチラシやパンフレットの陳列、ポスター掲示等はないか。	4	4	清掃箇所に関してはマニュアル化し、施設美化に心がけた。		3	利用者が快適に利用できる状態が保たれている	
18	備品の管理	備品が適切に管理されているか。	2	2	備品に不備が生じた場合にも利用者に不便の掛からぬ様、迅速に対応を行った		1	備品の損傷・滅失等がなく、適正に管理されている	
19	持ち込み物品等の管理	持ち込み物品等が適切に管理されているか。（例：持ち込み物品等管理簿、表示等）	2	2	持ち込み備品に関しては独自の備品帳にて明確に管理を行った		1	持ち込み物品簿と現地配置物が概ね一致している	
20	法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告、手続き等を行っているか。	2	2	年間計画にのっとり、点検管理お行った。		1	概ね適正に実施した	
21	個人情報保護	個人情報保護に関する規定が整備されているか。個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じているか。	2	2	集めた個人情報鍵の掛かる保管庫に保管をし管理をした。		1	概ね適正に実施した	
小計			26	24			16		
Ⅵ 雇用及び地域経済への配慮									
22	雇用・労働条件への配慮	労働基準法等の労働関係法令、郡山市公契約条例等の順守がなされているか。労働条件への配慮は十分か。	3	3	雇用条件書を取交し雇用条件を明確化した		2	指定申請時の提案内容通りである	雇用及び地域経済への配慮については適正に行われた
23	地域経済への配慮	計画通りに市内からの職員採用を行っているか。再委託は計画通り適正に行われているか。市内事業者への再委託を行っているか。	3	3	再委託区分に関しては価格だけではなく専門的なメーカーに発注を行い施設の安全に努めた。		2	指定申請時の提案内容通りである	
小計			6	6			4		
Ⅶ その他									
24	活動指標	設定した指標の目標値（開館日336日、一時預かり実施日294日、提案事業における講習（イベント）等数50回）を達成しているか。	2	2	利用者数、イベント実施数とも当初の計画数を上回る事が出来た		1	設定した目標値通り達成した	自主事業の回数を当初計画より増やして実施し、利用者満足度向上に努めた結果、目標を超える成果があった
25	成果指標	設定した指標の目標値（来館者数16,800人、一時預かり利用者数2,058人、イベント等参加者数900人）を達成しているか。	2	1	計画利用人数を大幅に上回る事が出来た。		2	目標値を超える成果であった	
26	指定管理業務への姿勢	積極的な管理運営、市に協力的であるか 地域や民間事業者と円滑な関係を構築しているか	2	2	災害時のお子様の受け皿としての施設設備の最大化にも動められた。		1	市に協力的であり、事務ミス・報告遅れ等も少ない	
小計			6	5			4		
合 計 点			100	87			69		

実 績						
	令和元（2019）年度	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	合計
指定管理料（千円）	17,881,600					17,881,600
利用料金収入（千円）	0					0
利用者数（人）	19,871					17,881,600
二次評価 （市の評価）	C +					
備 考	covid-19					

サ ー ビ ス 向 上 対 策
リピート率向上や少しでも利用者の方に楽しんで頂ける様、スタンプカードを新設し、たまった利用者には自作の大きなガチャガチャを回してもらい、手作りおもちゃ等のプレゼントを実施。
相談室を時間帯別での利用を工夫し、軽い飲食が出来る時間帯を設け、より利用のしやすさの向上を図った。
利用者さんはおむつやミルク等お荷物が多い為、ロッカースペースの前に自作のソファを設け利用便向上の対策を設けた。



評価	点数	評価内容
A +	87	【総合評価（評価できる点等）】 絵本交換会等の事業を行い、その絵本を書各保育所に寄贈予定で、指定管理者としての施設価値の向上に努める事が出来た。また、独自のHP等も開設し利用者への積極的な情報発信や施設アピールに努めた。少しでも多くの方に、安全で楽しくご利用を頂く為、また、利用率の向上の為、スタンプカード等独自のカリキュラムを実行できた。 【次年度に向けて改善が必要な点】 近隣の保育所の整備率の状況にもよるが、一時保育の利用率が若干の低下が見られる為、子育て支援センターを含めた情報発信を行い、より利用しやすい環境を提供していきたい。

評価	点数	評価内容
C +	69	【総合評価（評価できる点等）】 1年を通して大きな問題なく運営できていた。 自主事業では、利用者サービス向上のため、当初の提案内容を上回る回数を実施し、結果として、指定管理者制度導入以前より利用者数が増加した。また、他の指定管理者と連携して事業を実施しており、施設間の相互利用に繋がった。 【次年度に向けて改善を望む点】 今後、利用者増加に向け、現在のホームページの更新頻度を増やすなどの情報発信の強化が必要。

改善のための行動計画
【前年度の指摘事項】
【改善対応状況】